

令和7年度 公立学校教員採用候補者選考試験問題

商 業

1 / 6 枚中

注意 答はすべて解答用紙の解答欄に記入すること。
問題文中の会社等はすべて架空のものとする。

第1問題 「マーケティング」と「情報処理」について、次の問に答えよ。

問1 次の文章は、マーケティング計画について述べたものである。ア～エにあてはまる用語を、A～Hから選び、記号で答えよ。

STPとは、市場をある程度の消費者の集まりに分類するア、分類された特定の市場に狙いを定めるイ、ターゲットのイメージを整理するウという一連の作業である。
このうち、セグメントをできるだけ細かく設定するために、典型的なモデルとしてエと呼ばれる架空の人物像を構築する手法がある。

- A マス・マーケティング B ペルソナ C テストマーケティング D ターゲティング
E デモグラフィック F サイコグラフィック G ポジショニング H セグメンテーション

問2 商業に関する学科に所属し、簿記を履修している生徒に対し、「棚卸減耗損」及び「商品評価損」の指導をする際の板書計画ならびに指導のポイントを簡潔に記せ。

なお、解答にあたっては次の①～③について留意すること。

- ① 下記の【資料】を用いること。
- ② 板書については、図や計算式を用いること。
- ③ 指導のポイントについては、指導の流れが分かるように記述すること。

【資料】 期末商品棚卸高

	帳簿棚卸数量	実地棚卸数量	原 価	正味売却価額
A 品	1,200個	1,160個	@¥2,800	@¥3,000
B 品	1,000個	950個	@¥1,400	@¥1,300

第2問題 マネジメント分野について、次の問に答えよ。

問1 次の(1)～(4)は何について説明したものか、A～Gから選び、記号で答えよ。

- (1) ビジネスの存続に影響を与える様々な要因を、ビジネスを取り巻く外部環境とビジネスの内部環境の両方から整理する分析方法で、ビジネスの強みと弱みやビジネスに影響を与える要因としての機会と脅威の明確化が分析の観点である。
- (2) ビジネスを取り巻く外部環境の影響だけに注目する分析方法。政治的要因・経済的要因・社会的要因・技術的要因から、ビジネスの存続可能性と成長可能性に影響を与えるマクロ環境要因を特定する。
- (3) ビジネスを取り巻く外部環境から、存続可能性や成長可能性を評価する際に、利益ポテンシャルに注目する分析方法。
- (4) ビジネスの存続可能性や成長可能性を、価値・希少性・模倣可能性・組織という四つの内部環境という観点から検討し、経営資源の重要性を明らかにする分析方法。

- A 時系列分析 B ファイブ・フォース分析 C 財務分析 D VRIO分析
E PEST分析 F PPM分析 G SWOT分析

問2 次の文章はSDGsについて述べたものである。ア～エにあてはまる語句または数値を答えよ。

2015年9月の国連サミットでは、地球の誰一人として取り残さないことを誓って ア な開発目標(SDGs Sustainable Development イ)が採択された。SDGsは「貧困をなくす」「ジェンダーの平等を達成する」「水と衛生の管理」といった ウ の目標から構成されている。すべての国連加盟国が協力して エ 年までの目標達成を目指している。

問3 短観(全国企業短期経済観測調査)とはどのような調査か、目的や調査対象にふれながら簡潔に説明せよ。

問4 次の(1)～(5)の説明について、下線部が正しいものは○、誤っているものは正しい語句を答えよ。

- (1) 製品やサービスが、より広く社会で受け入れられることで、社会の制度や慣習、文化が変化し、社会に経済的な革新が起きる現象のことをイノベーションという。
- (2) 書籍やソフトウェアなどのオリジナルの著作物や絵画、デザイン、キャラクターなどの意匠物を引用、複製、転載する二次利用の権利を他者へ許諾する、その反対に他者から許諾をもらうことで利益を生み出すビジネス・モデルをプラットフォームモデルという。
- (3) MBOとは、合併と買収のことであり、他企業を自社に取り込むために行われる。合併とは、二つ以上の企業が一つになることで、買収とは、ほかの企業の株式を買い取り、経営権を獲得することである。
- (4) 従業員が希望する部署に対して異動希望を提出することができる制度を社内フリーエージェント制度という。公募を出していない部署に対しても異動希望を提出することができる。
- (5) 産業財産権とは知的財産権の一つであり、特許権、実用新案権、意匠権、商標権の四つがある。

第3問題 マーケティング分野について、次の問に答えよ。

問1 消費財は、消費者の購買行動により、以下の四つに分類される。ア～エにあてはまる語を答えよ。

	説 明
ア	特別な努力を払ってでも、買い手が購入しようとする商品である。地元の店舗で扱ってなければ、遠方の店舗に時間をかけてでも出向く。高級腕時計や高級自動車などが代表例である。
イ	人々が積極的に購入しようとしな商品のこと。商品は知られているが、消費者から積極的には求めようとはしない生命保険などが代表例である。市場導入された直後のため、人々に知られていない商品もこの分類に入る。
ウ	日常的に購入される商品である。買い手は最低限の時間や労力しかかけずに近所の店で購入する。食品、清涼飲料、雑誌などの商品がこれにあたる。
エ	価格やデザインなどが比較検討されながら購入される商品である。買い手が複数の店舗を移動して商品を比較検討することからこう呼ばれる。衣料品や家電品などが代表例である。

問2 次の文章は観光マーケティングについて述べたものである。オ、カにあてはまる語を答えよ。

観光マーケティングの効果が上がると、観光客を大幅に増加させることができるが、一方で過度な観光客が詰めかけるオ ツーリズムという現象を引き起こす可能性がある。オ ツーリズムは、交通機能を麻痺させ、騒音やごみの散乱などの迷惑行為で周辺の住環境を破壊し、生態系や自然環境に悪影響を与え、地域住民からの反感を生み出しかねない。一方、観光地を未来永劫、私たちが子孫にまで発展させ続け、観光資源の魅力を維持しつつ観光を推進しようとする考え方やその実践をカ ツーリズムという。

問3 「インバウンド」と「アウトバウンド」の違いについて、例をあげて説明せよ。

問4 「関係人口」と「交流人口」の違いについて、例をあげて説明せよ。

第4問題 会計分野について、次の問に答えよ。

問1 後の(1)～(6)の取引の仕訳を示せ。ただし、勘定科目は、次の中から適当なものを使用すること。

【勘定科目】

現	金	当	座	預	金	定	期	預	金	売	掛	金
貸	倒	引	当	電	子	記	録	債	権	貨	付	金
車	両	運	搬	建				物		土		地
満	期	保	有	支	払	手	形	手	形	借	入	金
未	払	配	当	社				債		資	本	金
そ	の	他	資	利	益	剥	余	金		利	益	準
繰	越	利	益	自	己	株	式	利		売		上
有	価	証	券	有	価	証	券	売	却	社	債	償
仕		入		修	繕	費		費		雑	費	
固	定	資	産	益	田	支	店	大	田	支	店	本
		売	却	損				店				店

(1) 松江物産株式会社(決算年1回)は、次の発行条件で第18期初頭に発行した社債のうち、額面¥30,000,000を第25期初頭に@¥98.60で買入償還し、定期預金から支払った。ただし、社債は償却原価法に(定額法)によって評価している。

<u>発行条件</u>	額面総額 ¥80,000,000	払込金額 @¥97.80
	償還期限 10年	利 率 年 1.4%

(2) 浜田商店は、約束手形を振り出して内中原商店から¥500,000を借り入れていたが、本日、支払期日の延期の承諾を得て、利息¥7,500を加えた新しい約束手形を振り出して旧手形と交換した。

(3) 隠岐建設株式会社に、店舗用建物の建築を依頼し、請負代金¥30,000,000のうち、¥5,000,000を小切手を振り出して支払った。

(4) 満期保有目的で発行時に買い入れた次の社債について、半年分の利息を現金で受け取った。また、本日、決算にあたり、償却原価法によって評価した。

社債額面	¥6,000,000	取得原価	¥100につき¥98.50
償還期限	5年	利 率	年 2%
		利払い	年 2回

(5) 大田支店は、益田支店に現金¥120,000を送り、益田支店はこれを受け取った。(本店の仕訳)

(6) 出雲商事株式会社は建物の改良及び修繕をおこない、その代金¥7,800,000を小切手を振り出して支払った際、全額を資金的支出として処理していたが、その代金のうち¥1,300,000は建物の通常の維持・管理のために支出していたことが判明したため、本日、これを訂正した。

問2 表1は企業の財政状態と経営成績を表したものである。ア～ケに入る金額(又は数値)を答えよ。

単位：円

	期首資本	期 末			収益の総額	費用の総額	純利益(+) または 純損失(-)
		資産	負債	資本			
(1)	800,000	2,180,000	ア	980,000	イ	720,000	ウ
(2)	970,000	エ	350,000	オ	1,000,000	1,070,000	カ
(3)	キ	1,650,000	ク	1,120,000	1,010,000	ケ	-50,000

第5問題 ビジネス情報分野について、次の問に答えよ。

問1 図1は、確認テストの記録表であり、これは後の〔処理条件〕ア～エに従って、表計算ソフトウェアで作成されたものである。後の(1)～(4)に答えよ。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
1												
2	令和6年度 確認テスト 記録表											
3	番号	氏名	生年月日	姓	名	年	範囲1	範囲2	範囲3	合計	80点以上	評価
4	1	出雲 太郎	2008/10/4	出雲	太郎	2008	66	71	81	218		B
5	2	松江 二郎	2008/5/25	松江	二郎	2008	65	76	66	207		C
6	3	浜田 三郎	2009/2/13	浜田	三郎	2009	85	64	65	214		B
7	4	益田 四郎	2008/7/9	益田	四郎	2008	98	90	83	271	○	A
39	36	安来 花子	2009/2/10	安来	花子	2009	83	64	48	195		C
40	37	大田 華子	2008/6/11	大田	華子	2008	59	93	54	206		C
41	38	江津 はな	2008/10/18	江津	はな	2008	92	80	100	272	○	A
42	39	雲南 波奈子	2008/11/15	雲南	波奈子	2008	65	98	91	254		A
43	40	典出雲 暉	2009/3/30	典出雲	暉	2009	60	88	94	242		A

図1

〔処理条件〕

ア D列の「姓」は、B列の「氏名」から「姓」のみを抽出する。なお、入力する計算式はセル(D4)に入力したものをセル(D43)まで下方向にコピーして使用できるものを作成すること。

イ F列の「年」は、C列の「生年月日」から「年」のみを抽出する。なお、入力する計算式はセル(F4)に入力したものをセル(F43)まで下方向にコピーして使用できるものを作成すること。

ウ K列の「80点以上」は、G～I列の数値がすべて「80点以上」であった場合にのみ○印を表示する。なお、入力する計算式はセル(K4)に入力したものをセル(K43)まで下方向にコピーして使用できるものを作成すること。

エ L列の「評価」は、J列の「合計」が240点以上であればA、208点以上239点以下であればB、それ以外であればCと表示する。なお、入力する計算式はセル(L4)に入力したものをセル(L43)まで下方向にコピーして使用できるものを作成すること。

- (1) セル(D4)に入力されている数式をA～Dから選び記号で答えよ。
- A =LEFT (B4, SEARCH (" ", B4, 1) -1)
 B =MID (B4, SEARCH (" ", B4, 1) -1)
 C =LEFT (B4, SEARCH (" ", B4, 1) +1)
 D =MID (B4, SEARCH (" ", B4, 1) +1)
- (2) セル(F4)に入力されている数式を記せ。
- (3) セル(K4)に入力されている次の数式について [ア]、[イ] にあてはまるものを①～⑦から選び、記号で答えよ。
- =IF ([ア] (G4 [イ] 80, H4 [イ] 80, I4 [イ] 80), "○", "")
- ① OR ② > ③ <= ④ AND ⑤ >= ⑥ NOT ⑦ <
- (4) セル(L4)に入力されている数式を記せ。

問2 図2は、プログラムの説明と、そのプログラム (Visual Basic for Applications)、プログラムの実行例を表したものである。

ウ ~ カ にあてはまるプログラムを答えよ。

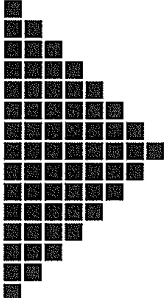
プログラムの説明	プログラム (Visual Basic for Applications)
<p><u>処理内容</u></p> <p>1. プログラムを実行すると“■”を使用し、乱数により出力された高さの三角形がイミディエイトウインドウに描画される。 (実行例 下のイミディエイトウインドウ参照)</p> <p>2. 三角形の高さは1から15の間で乱数により出力される整数とする。</p> <p>3. 三角形は、頂点から最大幅まで増加し、その後減少する形状とする。</p>	<pre>Sub DrawTriangle() Dim x, y, takasa, <input type="text" value="ウ"/> As Integer Dim output As <input type="text" value="エ"/> Randomize <input type="text" value="オ"/> = Int(15 * Rnd + 1) For x = 1 To takasa * 2 - 1 If x <= takasa Then num = x Else num = <input type="text" value="カ"/> End If output = "" For y = 1 To num output = output & "■" Next y Debug.Print output Next x End Sub</pre>
<p>実行例 イミディエイトウインドウ (三角形の高さが乱数により8が出力された場合)</p>	
	

図2